別表第十七（第二条第十四号関係）

1．項目・記載内容

項番	帳票名	項目名	内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	左寄せ・右寄せ	文字溢れの対応※	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	住居表示決定通知書	宛名	郵便番号（「999－9999」形式）	1	無	全角	8	－	左	－	11	－	
2			宛名住所	1	有	宛名住所型	17/3	－	左	○	11	－	
3			宛名氏名	1	有	宛名氏名型	17/2	－	左	○	11	－	
4			カスタマバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	左	－	－	－	
5		文書番号	最上段右寄せで設定した文書番号を記載 ※文書番号を設定していない場合は記載なし	1	無	全角/半角	22	－	右	－	11	－	
6		公証（年月日）	文書番号の1行下に記載	1	無	日付型	11	和暦	右	－	11	－	
7		公証（職務代理者）	宛名枠の1行右下、公印欄に寄せる、公印に重ならない、「都道府県名+市区町村名+長」又は「都道府県名+市区町村名+長（職務代理者）」と記載	1	無	全角	30	－	右	－	11	－	
8		公証（職務代理者名）	公証（職務代理者）の1行下、公印欄に寄せる、公印に重ならない	1	無	全角	7	－	右	○	11	－	
9		公印	職務代理者名の右横、職務代理者名と重ならない	－	－	イメージ	－	－	－	－	－	－	
10		公印（公印省略）	公印を省略する場合は、職務代理者名の後に「（公印省略）」を印字する	1	無	全角	6	－	右	－	11	－	
11		公印（注釈）	公印の直下に任意の文言を印字する 例）「この印は黒色です」	1	無	全角	30	－	右	－	8	－	
12		タイトル	「住居表示決定通知書」と記載	1	無	全角	9	－	中央	－	18	－	
13		通知文	表題の3行下、「住居表示に関する法律（昭和37年法律第119号）第3条第1項及び第2項の規定に基づき、あなたの住居について、住居表示を実施し、下記のとおり街区符号及び住居番号をつけましたので、同条第3項の規定により通知します。」と記載	1	有	全角/半角	46/3	－	左	－	11	－	
14		氏名、名称又は施設の名称	日本人の場合は【本人氏名型（日本人）】、及び外国人の場合【本人氏名型（外国人）】において記載、 本人氏名型（外国人）のフリガナは出力しない 事業所・施設はその名称	1	有	本人氏名型/全角	32/2	－	左	○	11	－	日本人の場合は旧氏併記、外国人の場合英字氏名と通称併記
15		住所、居所又は施設の場所の表示　実施前		1	有	住所型	32/2	－	左	○	11	－	
16		住所、居所又は施設の場所の表示　実施後		1	有	住所型	32/2	－	左	○	11	－	
17		実施年月日		1	無	日付型	11	和暦	左	－	11	－	
18		（お問合せ先）	右下に記載	1	無	全角	7	－	右	－	11	－	
19		＜　担当課名　＞	（お問合せ先）の1行空けて下に記載	1	無	全角	26	－	右	－	11	－	
20		＜　住　　所　＞	＜　担当課名　＞の1行下に記載	1	無	全角	26	－	右	－	11	－	
21		＜　電　　話　＞	＜　住　　所　＞の1行下に記載	1	無	全角	26	－	右	－	11	－	
22		三つ折り線1	三つ折り線	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
23		三つ折り線2	三つ折り線	－	－	－	－	－	－	－	－	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。

※：「文字溢れの対応」に○が記載されている項目は全て別表第一の中分類5.8文字溢れ対応に記載のとおり、文字の大きさを調整する等の対応ができることを示している。

※：「－」は定めがないことを示している。

2．構成

項番	帳票名	用紙サイズ	縦・横	最低余白（上）※	最低余白（下）※	最低余白（左）※	最低余白（右）※	記載可能人数	以下余白の記載位置	複数枚の跨り	○枚中○枚目表示	職務執行者	公印有無	公用有無	発行単位	同一証明内の発行順位	別様式との同時発行	別様式との同時発行順
1	住居表示決定通知書	A4	縦	11	5	13	5	1	－	無	無	有	有	無	個人	－	無	－

※：単位はミリメートル。最低限確保する余白を示す。最低値の規定がない場合は「－」を記入する。

※：「－」は定めがないことを示している。